



2024年3月1日

マツダ、サステナブル・ファイナンスによる資金調達を決定

—国内自動車会社初のトランジション・ローンとトランジション・ボンドによる資金調達—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」に基づき、本日、株式会社三井住友銀行、株式会社日本政策投資銀行、三井住友信託銀行株式会社とトランジション・ローン契約を締結するとともに SMBC 日興証券株式会社と野村證券株式会社を主幹事証券会社とするトランジション・ボンドの発行条件を決定しました。これらトランジション・ファイナンスによる資金調達は、国内の自動車会社として初の取り組みとなります。

マツダは、2030 経営方針における主要取り組みとして、2050 年のサプライチェーン全体におけるカーボンニュートラル(以下、CN)実現に向けた取り組み、および電動化戦略、安全・安心なクルマ社会の実現への貢献などを掲げています。マツダは、このようなサステナビリティに関する取り組みを推進するため、2024 年 1 月に本資金調達の枠組みとして「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」を策定しました。

また、今回のトランジション・ローンおよびトランジション・ボンドにより調達した資金を、バッテリーEV やプラグインハイブリッド車などの開発・製造や、グローバル自社工場の CN など「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」で定義した適格クライテリアのプロジェクトに活用する予定です。本資金調達を通じ、持続可能な社会に貢献するため、企業としての持続的な成長を目指すとともに、さまざまな社会課題の解決に向けた取り組みを推進・強化していきます。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指していきます。

【本トランジション・ローンの概要】

借入人	マツダ株式会社
借入銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社日本政策投資銀行、三井住友信託銀行株式会社
契約日	2024年3月1日
借入額/期間	借入銀行により異なる
資金用途	バッテリーEV やプラグインハイブリッド車などの開発・製造、グローバル自社工場の CN など

【本トランジション・ボンドの概要】

社債の名称	マツダ株式会社第 31 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(トランジション・ボンド)
発行年限	5 年
発行額	150 億円
利率	0.867%
条件決定日	2024年3月1日
払込期日	2024年3月7日
償還期日	2029年3月7日 ※
資金用途	バッテリーEV やプラグインハイブリッド車などの開発・製造、グローバル自社工場の CN など
主幹事証券会社	SMBC 日興証券株式会社、野村證券株式会社

【参考リンク】

- [本フレームワーク策定ニュースリリース:マツダ、サステナブル・ファイナンス・フレームワークを策定](#)
- [本フレームワークの詳細:マツダ・サステナブル・ファイナンス・フレームワーク](#)
- [第三者意見:日本格付研究所\(JCR\)セカンド・パーティー・オピニオン](#)

【本トランジション・ボンドに関する投資表明】

以下のとおりです。

＜投資表明投資家一覧＞（2024年3月1日時点、50音順）

アセットマネジメント One 株式会社	都留信用組合
アルプス中央信用金庫	東京海上アセットマネジメント株式会社
飯塚信用金庫	鳥取西部農業協同組合
井澤金属株式会社	株式会社富山第一銀行
茨城県信用農業協同組合連合会	長野信用金庫
大分県信用組合	ニッセイアセットマネジメント株式会社
北おおさか信用金庫	萩山口信用金庫
学校法人 埼玉医科大学	飯能信用金庫
さわやか信用金庫	富士信用金庫
芝信用金庫	株式会社北洋銀行
新発田信用金庫	松本信用金庫
巢鴨信用金庫	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
住友生命保険相互会社	三重県信用農業協同組合連合会
大東京信用組合	三島信用金庫
高松信用金庫	明治安田アセットマネジメント株式会社
中国労働金庫	ライフネット生命保険株式会社
中日信用金庫	両備信用組合

※2024年3月1日更新： 償還期日を修正

以上